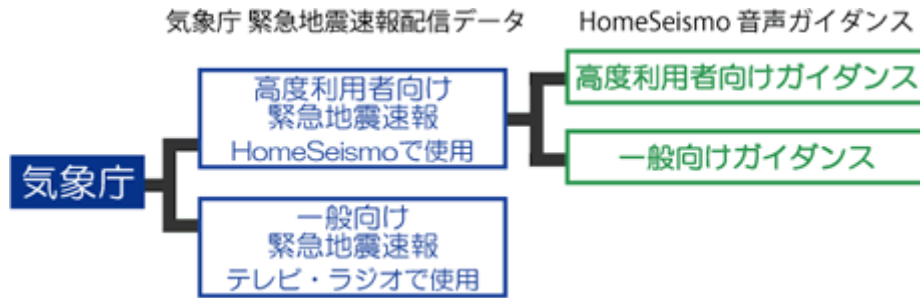


HomeSeismo が使用する緊急地震速報電文について

緊急地震速報には2つの方式があります。一つはテレビやラジオで使用される一般利用向け緊急地震速報。もう一つは専用受信機 HomeSeismo で使用する高度利用者向け緊急地震速報です。その違いは曖昧表現の一般利用向け、詳細な表現の高度利用者向けとなります。



【緊急地震速報受信機ホームサイズモとテレビ、ラジオの違い】

	緊急地震速報受信機 ホームサイズモ (高度利用者向け電文)	一般放送(テレビ・ラジオ、携帯電話) (一般向け電文)
受信可能時間	専用受信機により 24 時間受信可能。 常時電源が入っていても、電気代は1ヶ月あたり約 50 円です。	テレビ、ラジオの電源が入っている時や視聴時のみ。 見てないと気がつかないことも…。
受信までの時間	早い。 リアルタイムで緊急地震速報を受信。 茨城県地震でも揺れる前に発報しました。	専用受信機よりも数秒遅れる。 地上波デジタルテレビではさらに 2 秒程度遅れます。 茨城県地震では揺れてから発報。
情報の範囲	ピンポイント。 設置したその場所の情報です。	おおざっぱ。 都道府県市区町村を 200 地域に分け、ブロック単位で発表。
発報震度	震度 1～震度 7 に任意に変更可能です。	最大震度が5弱以上で、かつ震度 4 以上の揺れが予想される地域に発表。発報震度の変更はできません。
情報の内容	詳細情報を伝えます。 設置場所の「予測震度」と、「予想到達時間」を音声でカウントダウンします。 また高度利用者向け電文を使用した一般向けガイダンスも選択できます。	曖昧表現です。 間もなく大きな揺れがくることを文字や音声でお知らせ。予想到達時間と予測震度は発表されません。
ホームサイズモ 高度利用者向け 発報内容	アラーム音(猶予時間 10 秒以上は 3 回、10 秒未満は 1 回) あと、 秒で揺れます。(猶予時間 2 秒未満:すぐに揺れます) 予測震度 。 身の安全を確保してください。落下物に注意してください。 揺れが収まるまで身を守ってください。落ち着いて行動してください。	
ホームサイズモ 一般向け 発報内容	アラーム音(猶予時間 10 秒以上は 3 回、10 秒未満は 1 回) (猶予時間 10 秒未満:すぐ、震度 5 弱以上:強い)地震が来ます。 身の安全を確保してください。落下物に注意してください。 揺れが収まるまで身を守ってください。落ち着いて行動してください。	